



方面總監統率方針
任務完遂

方面總監 年頭の辞

中部方面航空隊統一編隊飛行訓練に併せて実施

中部方面總監（野澤陸将）は、1月9日（木）中部方面航空隊統一編隊飛行訓練に併せて大阪府上空から年頭の辞を述べた。



統一編隊飛行



八尾駐屯地上空を通過する編隊を見送る方面航空隊の隊員

統一編隊飛行訓練は、中部方面航空隊（隊長 藤田1佐）が編隊飛行の練度向上、航空隊の団結強化、士気及び安全意識の高揚を目的として毎年実施している。

本年は、隊長以下隊員約550名、航空機13機（UH×7機、AH×4機、CH×2機）が参加した。

発行所

〒664-0012 兵庫県伊丹市緑ヶ丘7-1-1
 電話 072(782)0001

陸上自衛隊

中部方面總監部広報室



機上より年頭の辞を述べる野澤總監

年頭の辞（要旨）

令和2年は、方面隊として創隊60周年という節目を迎える訳である。方面隊は、日米共同訓練や、東京オリンピック競技支援に加えて、いつ起こるかわからない災害等への確に対応するため、引き続き強靱な部隊の育成に努めていかなければならない。

この際、各級指揮官等は、訓練や業務を行う上で、目的の明確化・具体化に留意するとともに、各種事案等に際しても、より具体的な再発防止策を一隊員に至るまで徹底し、事故の絶無に努めてもらいたい。

また、募集については、一層厳しさを増す状況の中、地方協力本部と各部隊が密接に連携して、共に隊員の確保に向けて力を合わせてもらいたい。

湯浅陸上幕僚長 初度視察

伊丹駐屯地

中部方面隊（總監 野澤陸将）は、1月15日（水）伊丹駐屯地において、陸上幕僚長（湯浅陸将）の初度視察を受察した。

湯浅陸幕長は、まず第36普通科連隊（連隊長 伊藤1佐）により編成された儀仗よう隊の出迎えを受けた。

引き続き、總監部庁舎において、幹部挨拶及び野澤總監による中部方面隊の状況報告を受けた後、部隊等を巡視した。

湯浅陸幕長は、限られた時間の中、部隊等の現況を把握されるとともに、一人一人の隊員を激励され、視察を終了した。



巡閲



中部方面情報隊巡視



中部方面音楽隊巡視



懇談

令和の新春に各部隊が始動

各部隊 訓練始め

中部方面隊の各部隊は、新年を迎え、令和2年の年頭に団結の強化と士気の高揚、併せて今年1年の安全祈願を込めて、それぞれ訓練始めを実施した。訓練始めは、方面隊内各地において、各部隊がそれぞれ趣向を凝らしたもので



第33普通科連隊（徒歩行進）



第36普通科連隊（大阪城内堀清掃）



第10特科連隊（斉射）



第46普通科連隊（人文字「50周年」）



中部方面混成団（駆け足）



第10施設大隊（百人一首）



第17普通科連隊（駆け足）



第4施設団（駆け足）



自衛隊滋賀地方協力本部（懇談）



中部方面混成団（巡閲）

中部方面隊（総監野澤陸将）は、中部方面混成団、自衛隊阪神病院、自衛隊滋賀・兵庫地方協力本部、大津駐屯地業務隊に対し、総監初度視察を実施した。総監は、状況報告、隊内巡視及び隊員との懇談により、現状を把握できた。

総監初度視察



自衛隊兵庫地方協力本部（訓示）



大津駐屯地業務隊（隊内巡視）



自衛隊阪神病院（院内巡視）

月 日	視察部隊等		場 所
12月17日（火）	自衛隊阪神病院（川西）	院 長 越智 将補	兵庫県川西市
1月17日（金）	自衛隊兵庫地方協力本部	本部長 生田目 1佐	兵庫県神戸市
1月21日（火）	中部方面混成団	団 長 芝 1佐	滋賀県大津市
	大津駐屯地業務隊	隊 長 西田 2佐	
	自衛隊滋賀地方協力本部	本部長 河野 1佐	

中部方面隊 音楽まつり

中部方面音楽隊

芸術文化センター

約6,900人の聴衆を魅了

中部方面隊（総監 野澤陸将）は、1月12日（日）兵庫県立芸術文化センター（兵庫・県西宮市）において、中部方面隊音楽まつりを開催した。今年ではテーマを『Beautiful Harmony』とし、中部方面音楽隊（隊長 柴田3佐）をはじめ、中部方面隊区内の各師団・旅団の音楽隊、各駐屯地から10個の自衛太鼓が参加し、ゲストに清風高等学校新体操部を迎え、総勢約300名の出演者による音楽パフォーマンスを披露した。



若さ溢れる圧巻の演技で魅了 清風高等学校新体操部



フィナーレは全音楽隊・出演者で「パプリカ」



大迫力の自衛太鼓の演舞



ひょうちん・マモルくんも来場



「千本桜」を歌って踊って演奏した！



伊丹駐屯地選抜らっぱ隊の吹奏

優秀隊員表彰式及び招待行事

功績を称え 23名を表彰

中部方面隊（総監 野澤陸将）は、1月11日（土）・12日（日）優秀隊員表彰式及び招待行事を実施した。本表彰式には、さまざまな分野で顕著な功績を挙げた優秀隊員23名（自衛官19名、防衛技官1名、即応予備自衛官2名、予備自衛官1名）とそのご家族が招待された。優秀隊員及びそのご家族に顕彰状の授与、祝賀会食、音楽まつり鑑賞及びヘリ体験搭乗を行い、その功績を顕彰して隊員家族の労をねぎらい、隊員の士気を高揚に寄与した。



記念撮影

各駐屯地で新成人を祝福 成人としての抱負を誓う

成人祝賀行事

中部方面隊内の各駐屯地は、今年成人を迎える隊員の祝賀行事を行った。各駐屯地は、それぞれの地域や所在部隊の特性に応じて趣向を凝らした行事等を行い、新成人を祝福した。新成人達は、二十歳を迎え、社会人として、自衛官としての志を新たに誓った。



短SAM・FH70綱引き（松山駐屯地）



大縄跳び20回（伊丹駐屯地）



萬福寺座禅体験（宇治駐屯地）



化学防護車綱引き（守山駐屯地）



裏千家茶道体験（八尾駐屯地）

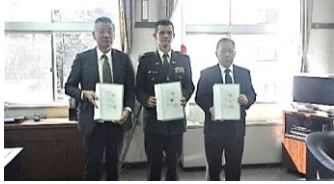
ふあみさぽ通信 (連載：第38回)

第304水際障害中隊

和歌山駐屯地は、県内に所在する唯一の駐屯地であり、駐屯地業務隊が所在していないため、第304水際障害中隊が窓口となつて和歌山県自衛隊家族会及び和歌山県隊友会と連携した家族支援施策に取り組んでいます。

平成29年以降、家族会及び隊友会の総会、理事会等に担当者が継続して参加し、相互の信頼関係を構築しつつ調整等を積み重ねることで、平成31年3月9日(土)には念願の「隊員家族の支援に対する協力に関する協定」を3者間で締結することができました。これにより、家族会及び隊友会会員の協力の下、大規模災害の発生時に緊急出動する隊員に代わって、残された和歌山県在住の隊員家族の安否確認等がスムーズに行われ、隊員が後顧の憂いなく災害派遣活動に従事できる体制となりました。

今後は、駐屯地サマーフェスタ、年忘れ行事等に併せて、家族支援を要望する隊員と家族会及び隊友会会員との顔合わせを実施して、平素から家族支援に対する協力の実効性向上及び更なる関係強化に努めていく所存です。



隊員家族の支援に関する調印式



隊友会と連携した安否確認訓練

俺を見ろ



第13特科隊
第1中隊長
(日本原駐屯地)
3佐 長嶋 優知

「自問自答」

第13特科隊第1中隊長を拝命し、1年半が過ぎました。これまでの間、初めての指揮官でもあり「自問自答」の日々を送っている中で、一端を紹介したいと思います。

ある中隊訓練の中で「偽装、分散、工事、警戒、基礎動作は全隊員しっかりやっつていこう！」と言いました。2任期満了退職を目前に控えていた陸士隊員も基礎動作を陸曹の指導を受けながらしっかりできるようになっていました。ふと、彼らが会社に就職した時に戦闘行動の基礎動作が何か役に立つことはあるのかな？と「自問自答」しました。

会社では、戦闘行動をしないので直接、役に立つこともなければ、就職先において、戦闘行動の基礎動作ができる隊員がそれを発揮する場面もありません(警備員等、活用できる職も一部ありますが)。基礎動作は、生き残って任務を継続するため、戦闘行動する場合の「躰」だと思っています。この「躰」は、自衛隊であれば、入隊当初から教育され、できなければ教官、上司・先輩ができるまで厳しく指導をしてくれます。

では、社会人としての「躰」とは何だろうか？と再び「自問自答」しました。礼儀、挨拶、言葉使い、食事の取り方、服装の身だしなみ、電話の取り方

等、色々あると思いますが、退職を控えた陸士隊員はしっかりできてきているのだろうか？と不安になりました。

先述のように、戦闘行動の「躰」はできなければ指導してもらえませんが、就職先ではどうでしょうか。自衛隊しか知らない隊員、特に高校を卒業し直ぐに入隊して任期満了を迎える隊員が、就職をしたら社会人の基礎動作(社会の常識)という「躰」が分からなくて困るのではないかと心配になりました。私自身も10数年後には自衛隊を退職し、就職をするのは色々心配です。自衛隊しか知らない自分にとって社会人としての「躰」を直接指導してくれるのは妻だけだからです。社会人の基礎動作(社会の常識)ができていないのかどうか「自問自答」、日々勉強の日であります。

うちのご飯

「大久保駐屯地」



「鍋」 大久保駐屯地は、中部方面隊はもとより、全国でも多くの施設科隊員を有する駐屯地です。また、歴史的な観光名所の宇治平等院鳳凰堂、伏見稲荷からも近い駐屯地です。

今回は駐屯地自慢のメニューとして、『もつ鍋』を紹介いたします。

もつ鍋は、令和元年度部隊希望献立調査において2個部隊が第1位に挙げた人気メニューです。寒い季節に、体が温まること間違いなし。しょうゆ味をベースとした汁にプルプルとしたモツの脂を味わいながら、一緒にキャベツ、ニラ、人参等の野菜をたくさん摂ることができるとお勧めです。

大久保駐屯地では、もつ鍋以外にも地元京野菜や四季折々の素材を使った「京のおぼんざい」も提供しています。当駐屯地にお立ち寄りの際は、ぜひともご賞味ください。お待ちしております。

かわらぬ★レディー



総監部付隊
(伊丹駐屯地)
3曹 柿本 真由



結婚記念に旦那様と

私は、平成26年3月に自衛官候補生として入隊し、会計隊を経て、現在は中部方面総監部付隊で総監部会計課に配置されて勤務しています。

会計科職種は、金銭を扱う職務であるため異動が頻繁にあり、私自身も陸曹昇任後すぐに守山駐屯地から伊丹駐屯地に転入しました。業務内容が一変したため、転入直後は遮二無二模索する日々でしたが、上官や先輩に恵まれて任務に進むことができています。また、かねてから希望していた「大型装輪操縦」の特技を取得する機会として、昨年11月から自動車教習所に入校することもできました。職場の協力をいただき、業務と両立させながら日々練習をしています。

夫とは、駐屯地が離れているため、一緒に過ごせるのは月に一回程度に限られますが、仕事や親の介護等に理解して支えてくれます。いつも助け、励ましてくださる周囲の方々にも、今後も精進していきたいと思えます。